

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和3年4月30日

計画の名称	24 奄美地域における道路ネットワークの形成による安心安全で魅力ある「結い」の島づくり								重点計画の該当	無		
計画の期間	平成26年度～平成30年度(5年間)			交付対象	鹿児島県, 奄美市, 大和村, 宇検村, 瀬戸内町, 龍郷町, 天城町, 伊仙町, 和泊町, 知名町, 与論町, 喜界町							
計画の目標	奄美地域は、外海離島、台風常襲地帯であるなどの厳しい地理的・自然的条件下、近年の豪雨や台風により多くの被害を受け孤立集落も発生していることから、災害時における緊急避難や救援のための道路整備及び災害時の早期インフラ復旧のための災害に強い道路網を確立するとともに、空港・港湾へのアクセス強化及び群島内外の交流連携を強化することにより、産業・観光の振興を支援し、安心安全で一生活らせる「結い」の生活空間を形成する。											
計画の成果目標(定量的指標)	・改良により安心・快適な走行時間とゆとりの時間を1,565時間(H30)創出											
定量的指標の定義及び算定式	$\text{「安心とゆとりの創出時間」} = \frac{\text{創出される安心・快適な走行とゆとりの時間を算出}}{\text{〔安心走行時間〕}} = \frac{\text{(改良後延長/将来速度)} \times \text{将来交通量} + \{(\text{現況延長/現況速度}) - \text{(改良後延長/将来速度)}\} \times \text{将来交通量}}{\text{〔ゆとり時間〕}}$								定量的指標の現況値及び目標値		備考	
	当初現況値 (H26当初)		中間目標値 (H28末)		最終目標値 (H30末)							
	-		1015 時間		1565 時間							
全体事業費	合計(A+B+C+D)	30,915百万円	A	26,035百万円	B	56百万円	C	4,810百万円	D	14百万円	効果促進事業費の割合	15.6%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	整備計画期間終了後
鹿児島県土木部にて事後評価を実施	公表の方法
	県ホームページにて公表

1. 交付金対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H26	H27	H28	H29	H30		
24-A1	道路	奄美	奄美市	直接	-	市町村道	改築	(1)赤木名笠利線・笠利工区	現道拡幅 L=1.04km	奄美市						394	
24-A2	道路	奄美	奄美市	直接	-	市町村道	改築	(1)手花部節田線・平工区	現道拡幅 L=0.20km	奄美市						62	
24-A3	道路	奄美	大和村	直接	-	市町村道	改築	(1)大棚名音線・名音工区	現道拡幅 L=2.00km	大和村						645	
24-A4	道路	奄美	大和村	直接	-	市町村道	改築	(他)高桁線・思勝工区	現道拡幅 L=2.00km	大和村						50	
24-A5	道路	奄美	大和村	直接	-	市町村道	改築	(他)川平線・湯湾釜工区	現道拡幅 L=1.20km	大和村						70	
24-A6	道路	奄美	宇検村	直接	-	市町村道	改築	(他)須古石良線・湯湾工区	現道拡幅 L=0.07km	宇検村						30	
24-A7	道路	奄美	宇検村	直接	-	市町村道	改築	(他)宇検船越線・宇検工区	現道拡幅 L=1.00km	宇検村						1,600	
24-A8	道路	奄美	瀬戸内町	直接	-	市町村道	改築	(1)網野子節子線・節子工区	現道拡幅 L=0.72km	瀬戸内町						162	
24-A9	道路	奄美	龍郷町	直接	-	市町村道	改築	(他)本茶安木屋場線・安木屋場工区	現道拡幅 L=1.15km	龍郷町						309	
24-A10	道路	奄美	龍郷町	直接	-	市町村道	改築	(他)浦赤尾木線・赤尾木工区	現道拡幅 L=0.48km	龍郷町						900	
24-A11	道路	奄美	龍郷町	直接	-	市町村道	改築	(他)前川名里線・前川工区	橋梁新設 L=0.04km	龍郷町						140	
24-A12	道路	奄美	龍郷町	直接	-	市町村道	改築	(1)屋入赤尾木線・芦徳工区	現道拡幅 L=1.20km	龍郷町						330	
24-A13	道路	奄美	天城町	直接	-	市町村道	改築	(他)阿布木名線・天城工区	現道拡幅 L=0.16km	天城町						73	
24-A14	道路	奄美	伊仙町	直接	-	市町村道	改築	(2)伊仙馬根線 伊仙工区	現道拡幅 L=0.53km	伊仙町						194	
24-A15	道路	奄美	伊仙町	直接	-	市町村道	改築	(他)第二西下線 目手久工区	現道拡幅 L=0.36km	伊仙町						60	
24-A16	道路	奄美	伊仙町	直接	-	市町村道	改築	(他)阿権馬根線 馬根工区	現道拡幅 L=1.00km	伊仙町						420	
24-A17	道路	奄美	和泊町	直接	-	市町村道	改築	(1)内城上城線・谷山工区	現道拡幅 L=1.20km	和泊町						400	
24-A18	道路	奄美	和泊町	直接	-	市町村道	改築	(他)宇宗前寺線・国頭工区	現道拡幅 L=0.38km	和泊町						130	
24-A19	道路	奄美	和泊町	直接	-	市町村道	改築	(2)内城半崎線・内城工区	現道拡幅 L=0.06km	和泊町						12	

24-A80	道路	奄美	鹿児島県	直接	-	都道府県道	改築	(一)安脚場久線・脇浜工区	現道拡幅 L=1.4km	瀬戸内町							60
24-A81	道路	奄美	鹿児島県	直接	-	都道府県道	改築	(一)松原轟木線・轟木工区	現道拡幅 L=0.3km	徳之島町							10
合計																	26,035

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H26	H27	H28	H29	H30			
24-B1	道路	奄美	奄美市	直接	-	工種	準用河川須野里川・須野工区	函渠工 L=53.0m, 護岸工 L=53.9m	奄美市								56
合計																	56

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
24-B1	道路事業(24-A5)と一体的に実施することにより、河川増水による(一)佐仁万屋赤木名線の冠水・災害防止を図る。															

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H26	H27	H28	H29	H30			
24-C1	道路	奄美	奄美市	直接	-	計画策定・観光交流施設整備	歴史回廊のまち等利観光プロジェクト	計画策定・観光交流施設整備	奄美市								244
24-C2	道路	奄美	奄美市	直接	-	計画策定・観光交流施設整備	森と水のまち住用観光プロジェクト	計画策定・観光交流施設整備	奄美市								270
24-C3	道路	奄美	奄美市	直接	-	防災	道路防災計画策定業務	防災拠点施設・防災情報システム整備	奄美市								540
24-C4	道路	奄美	奄美市	直接	-	防災	内水対策事業	防災ステーション・揚水機場等整備	奄美市								500
24-C5	道路	奄美	奄美市	直接	-	防災	防犯灯整備事業	防犯灯整備125箇所	奄美市								9
24-C6	道路	奄美	奄美市	直接	-	防災	消防用車両購入(直接)	消防用車両購入5台	奄美市								8
24-C7	道路	奄美	奄美市	間接	大島地区消防組合	防災	消防用車両購入(間接)	消防用車両購入5台	奄美市								50
24-C8	道路	奄美	大和村	直接	-	防災	防災拠点施設整備事業	防災センター建設	大和村								431
24-C9	道路	奄美	大和村	直接	-	防災	防災施設整備	備蓄倉庫建設	大和村								20
24-C10	道路	奄美	龍郷町	直接	-	公共交通(バス)	バス停整備事業	バス停整備7箇所	龍郷町								13
24-C11	道路	奄美	龍郷町	直接	-	防災	消防用車両購入事業(直接)	消防用車両購入2台	龍郷町								32
24-C12	道路	奄美	天城町	直接	-	防災	天城町総合防災拠点施設整備	総合防災拠点施設整備	天城町								1,619
24-C13	道路	奄美	和泊町	直接	-	その他	和泊休憩施設整備事業	休憩施設整備	和泊町								120
24-C14	道路	奄美	和泊町	直接	-	その他	防災拠点施設整備事業	防災拠点施設整備	和泊町								310
24-C15	道路	奄美	知名町	直接	-	防災	消防用車両購入事業	消防用車両購入1台	知名町								33
24-C16	道路	奄美	大和村	直接	-	公共交通(バス)	バス停整備事業	バス停整備2箇所	大和村								7
24-C17	道路	奄美	伊仙町	直接	-	防災	防犯灯整備事業	防犯灯整備50箇所	伊仙町								10
24-C18	道路	奄美	瀬戸内町	直接	-	その他	休憩施設整備事業	休憩施設整備	瀬戸内町								594
合計																	4,810

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
24-C1	道路事業(24-A1・24-A4)と一体的に実施することにより、通過型観光にとどまらない周遊・対流型観光を図ると共に、道路利活用の向上による交流人口の拡大や地域の活性化に寄与する。															
24-C2	道路事業(24-A1・24-A2)と一体的に実施することにより、通過型観光にとどまらない周遊・対流型観光を図ると共に、道路利活用の向上による交流人口の拡大や地域の活性化に寄与する。															
24-C3	道路事業(24-A1・24-A4)と一体的に実施することにより、道路防災の策定や防災拠点施設・防災情報システムの整備を行うことにより、道路機能の補完及び災害時にも迅速に対応できる、災害に強い地域づくりに寄与する。															
24-C4	道路事業(24-A1・24-A2)と一体的に実施することにより、防災ステーションや内水対策整備を行うことにより、道路機能の補完及び災害時の浸水対策を迅速に対応できる、災害に強い地域づくりに寄与する。															
24-C5	道路事業(24-A1・24-A2・24-A5)と一体的に実施することにより、自然環境の保護や道路利用者の安心・安全な走行歩行空間の確保が図られる。															
24-C6	道路事業(24-A1・24-A2・24-A5)と一体的に実施することにより、道路機能の補完並びに災害時にも迅速に対応できる防災・救助・避難活動の強化を図り、災害に強い地域づくりに寄与する。															
24-C7	道路事業(24-A1・24-A2・24-A5)と一体的に実施することにより、迅速かつ機動的な消防・救助活動を行うことが可能となり、道路機能の補完した安全で安心なまちづくりに寄与する。															
24-C8	道路事業(24-A23)と一体的に実施することにより、道路機能の補完並びに災害時にも迅速に対応できる防災・救助・避難活動の強化を図り、災害に強い地域づくりに寄与する。															
24-C9	道路事業(24-A23)と一体的に実施することにより、道路機能の補完並びに災害時にも迅速に対応できる防災・救助・避難活動の強化を図り、災害に強い地域づくりに寄与する。															
24-C10	道路事業(24-A30)と一体的に実施することにより、主な施設を連絡するバスの停留所及び観光案内情報板を整備することで、地域住民や観光客の利便性の向上を図る。															
24-C11	道路事業(24-A30)と一体的に実施することにより、迅速かつ機動的な消防・救助活動を行うことが可能となり、道路機能を補完した安全で安心なまちづくりに寄与する。															
24-C12	道路事業(24-A33)と一体的に実施することにより、道路網整備と連携した防災機能の強化と防災対策の推進が図られる。															
24-C13	道路事業(24A-37)と一体的に実施することにより、住民や観光客の安全で快適な道路利活用の向上とともに、交流人口の拡大や地域の活性化に寄与する。															
24-C14	道路事業(24A-37・24A-38)と一体的に実施することにより、道路機能の補完並びに災害時にも迅速に対応できる防災・救助・避難活動の強化を図り、災害に強い地域づくりに寄与する。															
24-C15	道路事業(24A-41・24A-42・24A-43・24A-44)と一体的に実施することにより、迅速かつ機動的な消防・救助活動を行うことが可能となり、道路機能を補完した安全で安心なまちづくりに寄与する。															
24-C16	道路事業(24-A3)と一体的に実施することにより、主な施設を連絡するバスの停留所及び観光案内情報板を整備することで、地域住民や観光客の利便性の向上を図る。															
24-C17	道路事業(24-A34)と一体的に実施することにより、主な施設を連絡するバスの停留所及び観光案内情報板を整備することで、地域住民や観光客の利便性の向上を図る。															
24-C18	道路事業(24-A6・24-A7・24-A8・24-A13・24-A14・24-A15・24-A28・24-A55・24-A56・24-A57)と一体的に実施することにより、住民や観光客の安全で快適な道路利活用の向上とともに、交流人口の拡大や地域の活性化に寄与する。															

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
24-D1	地籍整備	一般	鹿児島県	間接	奄美市	奄美市 社会資本整備円滑化地籍整備事業	面積 0.83km ²	奄美市						10	
24-D1	地籍整備	一般	鹿児島県	間接	瀬戸内町	瀬戸内町 社会資本整備円滑化地籍整備事業	面積 0.42km ²	瀬戸内町						4	
合計													14		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	
24-D1	道路事業 (24-A3) に先行して、土地の権利関係を明確にすることにより、事業の円滑な実施を図る。														
24-D2	道路事業 (24-A6・24-A7) に先行して、土地の権利関係を明確にすることにより、事業の円滑な実施を図る。														

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付金事業の効果の発現状況		・国道58号網野子バイパスの整備等により交通の流れがスムーズになり、安心・快適な走行時間を創出することができた。									
II 定量的指標の達成状況	指標① (安心・快適な 走行とゆたりの 時間の創出)	最終目標値	1565 時間	目標値と実績値 に差が出た要因	用地買収の難航や工法の変更等に伴う事業期間の延長により、目標の整備効果の発現に至らなかったため。						
		最終実績値	1301 時間								
	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因								
	最終実績値										
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)											

3. 特記事項 (今後の方針等)

計画期間内に完了しなかった事業については、引き続き事業を推進し早期効果の発現を目指す。

(参考様式3) (参考図面) 社会資本総合整備計画

